

専門学校 未来ビジネスカレッジ

自己点検評価報告書
(2022年度)

目次(評価項目一覧)

1 教育理念・目標

- 学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)
- 学校における職業教育の特色は明確になっているか
- 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか

2 学校運営

- 教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った事業計画が策定されているか(教務・財務意思決定システム制度は整備されているか)
- 学校運営に関する(事業計画、予算編成、教育活動等)に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか
- 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか
- 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
- 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか

3 教育活動

- 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 講義および実習に関するシラバスは作成されているか
- 学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか
- 適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、手段、スケジュールは適切か)
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
- 人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 関連分野における業界等との連携において、優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか
- 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか
- カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか
- 学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定されているか

4 学修成果

- 就職率の向上が図られているか
- 資格取得率の向上が図られているか
- 入学者に対する卒業率はどうか(過去3年間)
- 在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか
- 教育・訓練および実習等を委託する場合、その目的、要望事項およびそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか

5 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援は行われているか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業生への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか

6 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 防災に対する体制は整備されているか
- 自己学習に必要な図書室ないし図書スペースおよびコンピュータが利用できる環境を設置しているか
- 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか

7 学生の受入れ募集

- 学生募集活動は、適正に行われているか
- 学納金は妥当か
- 学力の不足や障がいに対する特別な対応をしているか

8 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務について会計監査が適正に行われているか
- 財務情報の公開の体制整備はできているか

9 法令等の遵守

- 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価結果を公開しているか

10 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか

1 教育理念・目標

(1)採点

優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	3
学校における職業教育の特色は明確になっているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	4

(2)現状

- 「学校における職業教育の特色は明確になっているか」の点に関し、今年度は昨年度にも増して企業連携授業の事例が多くの学科で実践され、またその事例を本校の職業教育の特色としてSNSやオープンキャンパス、各種ガイダンスにおいて広報した。

2 学校運営

(1)採点

優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか(教務・財務意思決定システム制度は整備されているか)	3
学校運営に関する(事業計画、予算編成、教育活動等)に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか	3
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3

(2)現状

- コンプライアンスの体制、整備については順次研究を進めている。
- 今年度は法人内の運営方針決定機関において動物看護師学科とペットライフケア学科を2024年度4月より法人内の他への校移設をする事業計画を決定し、それに向けて事業を推進した。
- 規定・組織運営、校務分掌等は毎年見直し、有効に機能していない部分は少しずつ改善している。
- わかりやすく責任が持てる組織づくりを目指しているが、進捗は緩やかな状況。

3 教育活動

(1) 採点

優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
講義および実習に関するシラバスは作成されているか	4
学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか	3
適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、手段、スケジュールは適切か)	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
関連分野における業界等との連携において、優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか	3
カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか	3
学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定されているか	3

(2) 現状

- 各学科年2回の教育課程編成委員会(一部リモートを含む)を開催し、学科長を中心に協議し教育課程等を策定している。
- 学則による教育過程をより授業の難易度、優先順位を勘案し面積図(期間対応の授業計画書)を作成し、体系的に立案し学生に周知している。
- シラバスを教科ごとに作成し学生への配布(データ含む)、ホームページでも公表している。
- 学生授業アンケートを年4回実施し、科目担当者にフィードバックし、授業改善に取り組んでいる。また、授業参観を行い授業の質向上に努めている。
- 学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会でのご意見を授業やシラバス作成に活用している。
- 各科目のシラバス及び学生の手引きにより、成績評価・単位認定方法、卒業判定の基準は明確に定められている。
- 教員の確保については専門知識・技術等の教育と学級運営・学生指導等を両立できる人材が少なく苦勞している。
- 教員の資質向上のための研修会参加等は奨励しており、各種研修・技術講習会に参加している。
- シラバスについては各主要協会の規定に基づき必要なカリキュラムを作成し、年度初めに学生に配布している。(トータルビューティー学科)

- 連携においては現地点でも特に問題なく進められている。(トータルビューティー学科)
- 常勤に関しては人手不足が否めない(クリエイティブデザイン学科)
- シラバスは年度初めに作成し学生に配布している(ブライダル・ホテル学科)
- 連携は企業にご協力いただいております、特に問題はない(ブライダル・ホテル学科)
- シラバスは科目毎作成し、学生へ配布・周知している。(動物看護師学科)
- 動物看護分野における教員の確保については、今後は国の指定する教員要件を満たすよう、引き続き長野県獣医師会および地元の動物病院の獣医師らの協力を得られるような関係性の構築に努める。
(動物看護師学科)
- シラバスは科目毎に作成し、学生へ周知しており、今後においてもシラバスに基づいた授業展開に努めていく(ペットライフケア学科)
- トリマー分野における教員確保のための業界内連携は引き続き今後の課題である(ペットライフケア学科)

4 学修成果

(1) 採点

評価基準: 優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	4
入学者に対する卒業率はどうか(過去3年間)	3
在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか	4
教育・訓練および実習等を委託する場合、その目的、要望事項およびそれに対する評価項目等の依頼を	4

(2) 現状

- 卒業率は93.8%で昨年度を上回ることができた。
- 各種活動が再開し、希望があれば参加を推奨している。地域イベント参加の一部は授業として実施している。その他各コンペティションに参加している学生もおり、学校HPの掲載や新聞等にも取り上げて頂いた。
- 学外実習時の依頼通知及び実習後に評価を頂いている。
- 検定取得率向上のため、十分な学習時間を設定し反復練習を重ねたことで、今年度の合格率を上げることができた。(トータルビューティー学科)
- Web関係の求人が増えていることを受け、Webクリエイター検定を全員受験するなど取り組み、今年度は受験者全員合格を達成することができた。(クリエイティブデザイン学科)
- 就職部が中心となり、外部機関(労働局、ハローワークなど)と連携し、就活年次生のクラス担任と協力して就職率向上をサポートしている。
- 適切な対策授業時間を確保し、資格取得率向上に努めている。(ブライダル・ホテル学科)
- 学生が積極的に取り組み学べるよう、実習方法も工夫している。(ブライダル・ホテル学科)
- 動物看護師統一認定試験の合格率は、8年連続100%を達成した。資格率向上における対策は適切に図られている。
- ①課題(動物看護師学科)
 - ・2023年度の愛玩動物看護師国家試験合格への対策を検討していく(動物看護師学科)
 - ・愛玩動物飼養管理士検定:2級合格率は90%で昨年度より向上した。年度末の再試験まで合格への指導支援を続ける(ペットライフケア学科)
 - ・JAHA家庭犬マナーチャレンジベーシック:年度末の検定実施に向け努力する(ペットライフケア学科)
 - ・全動専主催サロントリマー検定:1級合格率年は83%であり、もう少し合格率を向上させる努力が必要である。2級は年度末の検定に向け技術指導に努める。(ペットライフケア学科)
- 全動専主催家庭犬トレーナー検定:昨年度の合格率100%維持に向け指導に務める
- ②課題(ペットライフケア学科)
 - ・全国平均を上回る合格率を維持するため、授業法と成果を教員間で共有・強化し、資格試験に対応していく(ペットライフケア学科)

5 学生支援

(1) 採点

評価基準: 優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか	3
学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	3

(2) 現状

- 外部カウンセリングの体制は整っており、新入生は全員1回実施し、希望者は複数回カウンセリングを実施した。
- 新入生対象の保護者説明会はオンライン形式で4月に実施し、また、成績書送付時には学生生活に関する問い合わせが出来るよう返信ハガキを同封し、ご意見等を頂いている。さらに、希望者には担任等による個別面談を実施し、就職や学校での様子等保護者との連携を図っている。
- 公共訓練を委託され4講座実施している。
- 学べるキャリア出張講座を11講座実施している。
- 経済的生支援について、授業料納入、学生支援機構奨学金等の相談には応じている。引き続き、情報共有がしやすい体制(相談記録の充実等)を整え、経済的理由による退学の抑止に努めたい。
- 学生の健康診断は行っているが、健康管理には至っていない。管理体制づくりが必要。
- 生活環境への支援は、アパート紹介(業者紹介)にとどまっているが、生活面での相談体制についても整備が必要。
- 就職部を中心に労働局などとの連携、クラス担任との協力に加えて、求人開拓の専門員の配置、キャリア相談の実施、リクナビなどのナビ求人登録推奨など出来る限りのサポート体制。
- 上記に加えて、就職活動出陣式など意識啓発イベント、オリジナル就活手帳の作成、キャリアサポート室の設置など側面的なサポートも行っている。
- 1年に一度健康診断を校内で開催している。保健室、非接触体温計、消毒薬の設置、日々の体調、体温チェックなどを励行して、衛生の維持・向上を図り学生の健康の確保に努めている。
- コロナ禍の影響で中止にした活動もあったが、活動内容や時間を工夫して課外活動を行うなど他者と協働する中での学びや運動不足解消、健康促進に学校全体で努めている。
- 同好会活動の運営方法は整っているが、現在活動している同好会はない。

6 教育環境

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
防災に対する体制は整備されているか	3
自己学習に必要な図書室ないし図書スペースおよびコンピュータが利用できる環境を設置しているか	4
学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	4

(2)現状

- 4月に全校避難訓を実施し避難経路の検討、確認している。
- 各種防災設備点検の実施と報告、また、避難経路図や防火管理計画を見直し更新している。
- 各業界の協会が設定する必要な設備・備品の整備がされメンテナンスも定期的に行っている。また、機材・備品リストなどエビデンスの作成がなされている。(トータルビューティー学科)
- 十分に対応していると思われる。(クリエイティブデザイン学科)
- 十分とはいえないが、各学科の必要に応じられるよう情報収集に努め対応している。学校施設については定期的に点検を行い、必要に応じて修理、改修を行っている。学科特有の設備は、管理状態にばらつきがあるため、校務分掌とあわせての管理体制の整備が必要。
- 備品リストを作成し、不足があればすぐに買いそろえ整理整頓に努めている。(ブライダル・ホテル学科)
- 実習室の施設・設備リスト、備品リストに基づき、確認整理を実施している。(動物看護師学科)
- 課題(動物系)
 - ・今後もリストを基に設備・備品の管理に努めていく。(動物看護師学科)
 - ・実習室の施設・設備リスト、備品リストに基づき、確認整理を実施している。(ペットライフケア学科)
 - ・今後もリストを基に設備・備品の管理に努めていく。(ペットライフケア学科)

7 学生の受入れ募集

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学納金は妥当か	3
学力の不足や障がいに対する特別な対応をしているか	4

(2)現状

- 入学時の基礎学力試験や、担任による学生面談後に懸案学生の報告会を実施し情報共有をしている。発達障がいに対しては専門家に来校して頂き、本人とのカウンセリングや職員対応等ご意見を頂いている。
- コロナ感染による行動規制も緩和される中、オープンキャンパスや進学ガイダンスの概ね通常通りの内容実施され、適正に学生募集活動が行われた。
- 学納金は妥当であったが、昨年からの物価高騰を考慮し、授業料・施設設備費および教材費の精査、中期的な見通しの検討が必要。

8 財務

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
財務について会計監査が適正に行われているか	3
財務情報の公開の体制整備はできているか	4

(2)現状

- 財務管理は適切に行われてるが、予算・収支計画において改善の余地がある。

9 法令等の遵守

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価結果を公開しているか	4

(2)現状

- 適正な運営はなされているが、文書管理等、今後の課題がある。

10 社会貢献・地域貢献

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4

(2)現状

- 3年間コロナ過で自粛していたが、運営方法を予約制にするなど工夫をし、地域の方々に学校公開を実施することができた。

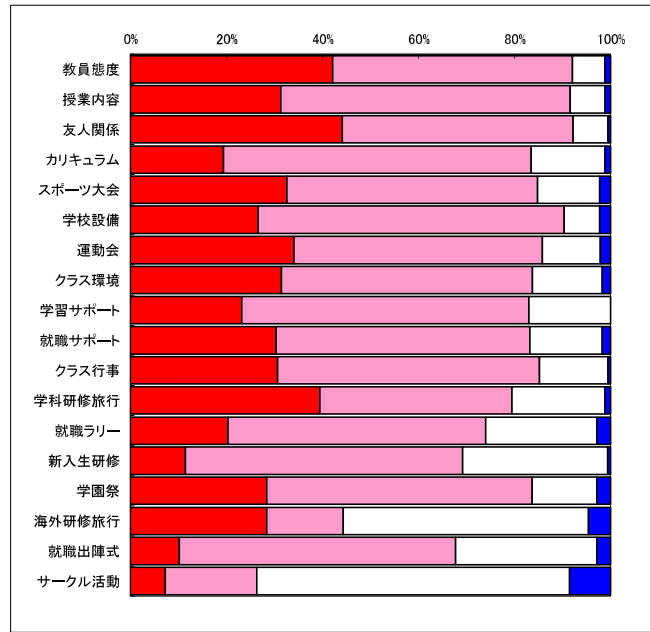
【卒業生学校評価アンケート結果（2018年～2022年卒業生）】

専門学校未来ビジネスカレッジ

1. 学業生活上の評価

- 教員態度
- 授業内容
- 友人関係
- カリキュラム
- スポーツ大会
- 学校設備
- 運動会
- クラス環境
- 学習サポート
- 就職サポート
- クラス行事
- 学科研修旅行
- 就職ラリー
- 新入生研修
- 学園祭
- 海外研修旅行
- 就職出陣式
- サークル活動

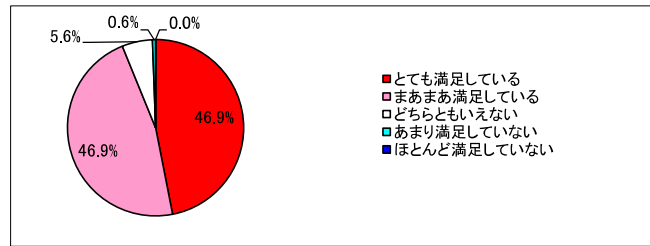
- 特に良かった
- 良かった
- どちらともいえない
- 改善してほしい



※21、22年は学園祭・海外研修旅行未実施

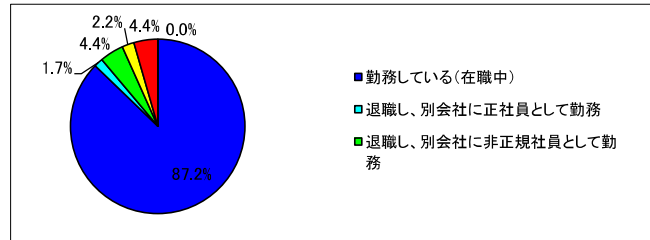
2. 学業生活の満足度

- とても満足している
- まあまあ満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- ほとんど満足していない



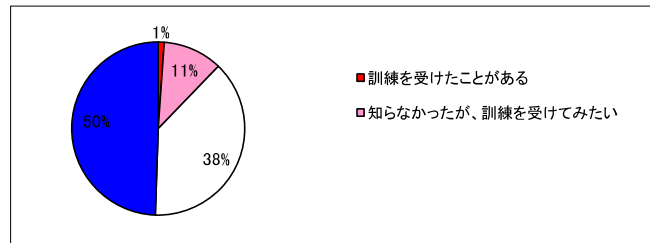
3. 卒業後、初めて就職した企業への勤務状況

- 勤務している(在職中)
- 退職し、別会社に正社員として勤務
- 退職し、別会社に非正規社員として勤務
- 退職し、現在、無職
- 卒業後、一度も正社員に就いていない
- 結婚のため退社(育児中)



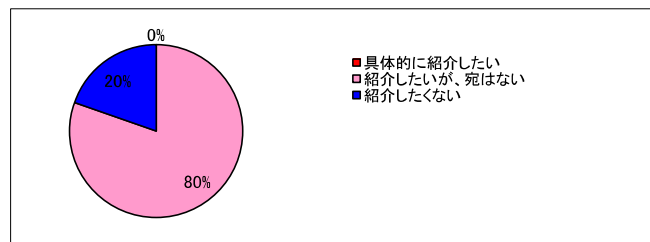
4. 社会人の職業訓練講座について

- 訓練を受けたことがある
- 知らなかったが、訓練を受けてみたい
- 知っているが、訓練を受けたことはない
- 知らなかったし、訓練に興味はない



5. 学校の紹介

- 具体的に紹介したい
- 紹介したいが、宛はない
- 紹介したくない



卒業生の皆様、アンケートにご協力ありがとうございました。

学校自己点検・評価による保護者アンケート結果(1学年)

専門学校未来ビジネスカレッジ

実施期間: 令和5年3月13日～3月31日

評価項目	4: かなり満足 3: ほぼ満足 2: やや不満 1: かなり不満 N: 良くわからない						在校生数	1年
							回答者数	1年
							回答率	1年
							無回答	26.1%
質問内容		4	3	2	1	N	無回答	平均
1	資格取得のための指導は適切に行われていると思いますか。	40.0%	48.6%	2.9%	0.0%	5.7%	2.9%	3.4
2	学校が目指している法人スローガン・教育方針について、その方向性(教育理念)に満足しておられますか。	28.6%	68.6%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	3.3
3	本校で学ばせることに満足しておられますか。	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4
4	学校は、保護者の要望によく応えていますか。	22.9%	54.3%	0.0%	0.0%	22.9%	0.0%	3.3
5	学校は、学生の教育活動(成績・出席状況等)の様子を適時知らせていると思いますか。	54.3%	45.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5
6	学校が保護者に出す文章・事務連絡等は適切ですか。	54.3%	42.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5
7	学生が満足するよう、学校生活の工夫をしていると思いますか。	31.4%	42.9%	5.7%	0.0%	20.0%	0.0%	3.3
8	職員は、職責感を持って、指導の充実に努力していると思いますか。	31.4%	54.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	3.4
9	職員は、学生、保護者の方々に誠意を持って接していると思いますか。	34.3%	57.1%	0.0%	0.0%	8.6%	0.0%	3.4
10	知識の修得を図るための効果的な学習指導が行われていると思いますか。	28.6%	60.0%	2.9%	0.0%	8.6%	0.0%	3.3
11	就職して即実践に役立つような技術の指導が行われていると思いますか。	31.4%	48.6%	5.7%	0.0%	14.3%	0.0%	3.3
12	学生の相談に関する体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	28.6%	45.7%	5.7%	0.0%	20.0%	0.0%	3.3
13	実社会に出て即対応できるようなマナーや躰等を含めた人間形成の教育が行われていると思いますか。	25.7%	51.4%	5.7%	0.0%	17.1%	0.0%	3.2
14	就職などに対する指導体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	20.0%	42.9%	2.9%	0.0%	34.3%	0.0%	3.3
15	施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されていると思いますか。	28.6%	51.4%	5.7%	0.0%	14.3%	0.0%	3.3

学校自己点検・評価による保護者アンケート結果(2. 3学年)

専門学校未来ビジネスカレッジ

実施期間: 令和5年3月13日～3月31日

評価項目	4: かなり満足 3: ほぼ満足 2: やや不満 1: かなり不満 N: 良くわからない						在校生数	2,3年
							回答者数	2,3年
							回答率	2,3年
							無回答	16.8%
質問内容		4	3	2	1	N	無回答	平均
1	資格取得のための指導は適切に行われていると思いますか。	37.5%	45.8%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	3.3
2	学校が目指している法人スローガン・教育方針について、その方向性(教育理念)に満足しておられますか。	25.0%	54.2%	12.5%	0.0%	8.3%	0.0%	3.1
3	本校で学ばせることに満足しておられますか。	41.7%	50.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	3.3
4	学校は、保護者の要望によく応えていますか。	29.2%	45.8%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	3.2
5	学校は、学生の教育活動(成績・出席状況等)の様子を適時知らせていると思いますか。	41.7%	54.2%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4
6	学校が保護者に出す文章・事務連絡等は適切ですか。	41.7%	54.2%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4
7	学生が満足するよう、学校生活の工夫をしていると思いますか。	20.8%	54.2%	4.2%	0.0%	20.8%	0.0%	3.2
8	職員は、職責感を持って、指導の充実に努力していると思いますか。	54.2%	33.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4
9	職員は、学生、保護者の方々に誠意を持って接していると思いますか。	54.2%	37.5%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5
10	知識の修得を図るための効果的な学習指導が行われていると思いますか。	29.2%	50.0%	12.5%	0.0%	8.3%	0.0%	3.2
11	就職して即実践に役立つような技術の指導が行われていると思いますか。	37.5%	37.5%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%	3.4
12	学生の相談に関する体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	37.5%	45.8%	12.5%	0.0%	4.2%	0.0%	3.3
13	実社会に出て即対応できるようなマナーや躰等を含めた人間形成の教育が行われていると思いますか。	41.7%	41.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	3.4
14	就職などに対する指導体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	41.7%	37.5%	4.2%	4.2%	12.5%	0.0%	3.3
15	施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されていると思いますか。	33.3%	62.5%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	3.3